

令和2年度 決算報告書

国立大学法人山形大学

(単位:百万円)

| 区 分                 | 予 算 額  | 決 算 額  | 差 額<br>(決算-予算) | 備 考   |
|---------------------|--------|--------|----------------|-------|
| 収入                  |        |        |                |       |
| 運営費交付金              | 10,717 | 11,001 | 283            | (注1)  |
| 施設整備費補助金            | 2,324  | 2,019  | △ 305          | (注2)  |
| 補助金等収入              | 702    | 2,169  | 1,467          | (注3)  |
| 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 | 41     | 41     | -              |       |
| 自己収入                | 25,781 | 25,372 | △ 409          |       |
| 授業料、入学金及び検定料収入      | 4,742  | 4,640  | △ 102          | (注4)  |
| 附属病院収入              | 20,637 | 20,075 | △ 562          | (注5)  |
| 雑収入                 | 401    | 656    | 254            | (注6)  |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等   | 3,739  | 5,457  | 1,717          | (注7)  |
| 引当金取崩               | 20     | 11     | △ 8            |       |
| 貸付回収金               | -      | 0      | 0              |       |
| 目的積立金取崩             | 300    | 41     | △ 258          | (注8)  |
| 計                   | 43,628 | 46,115 | 2,486          |       |
| 支出                  |        |        |                |       |
| 業務費                 | 35,799 | 34,976 | △ 822          | (注9)  |
| 教育研究経費              | 14,554 | 14,250 | △ 303          |       |
| 診療経費                | 21,244 | 20,725 | △ 518          |       |
| 施設整備費               | 2,365  | 2,060  | △ 305          | (注10) |
| 補助金等                | 415    | 1,857  | 1,442          | (注11) |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等  | 3,739  | 4,285  | 545            | (注12) |
| 貸付金                 | -      | 13     | 13             |       |
| 長期借入金償還金            | 1,308  | 664    | △ 643          | (注13) |
| 計                   | 43,628 | 43,857 | 228            |       |
| 収入-支出               | -      | 2,257  | 2,257          |       |

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度繰越額等により、予算額に比して決算額が 283百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部事業計画に変更があったため、予算額に比して決算額が 305百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、計画の段階で予定していなかった補助金の受入があったため、予算額に比して決算額が 1,467百万円多額となっています。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が 312百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、計画の段階よりも多くの授業料等免除を実施したこと等により、予算額に比して決算額が 102百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、病棟の閉鎖や手術の抑制を実施したこと等により、予算額に比して決算額が 562百万円少額となっています。
- (注6) 雑収入については、自己収入の獲得に努めたことや消費税の還付等により、予算額に比して決算額が 254百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が 1,717百万円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、一部事業計画に変更があったため、予算額に比して決算額が 258百万円少額となっています。
- (注9) 業務費については、(注5)及び(注8)に示した理由等により、予算額に比して決算額が 822百万円少額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が 305百万円少額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が 1,442百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由により、予算額に比して決算額が 545百万円多額となっています。
- (注13) 長期借入金償還金については、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い半年間の償還猶予があったこと等により、予算額に比して決算額が 643百万円少額となっています。